

2026年1月23日

芙蓉総合リース株式会社
株式会社インボイス

千葉県教育委員会からの「県立学校における公共料金支払事務の集約化」に関する 業務受託のお知らせ

芙蓉総合リース株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:織田寛明、以下「芙蓉リース」)の連結子会社である株式会社インボイス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:仁多見斎、以下「インボイス」)は、千葉県教育委員会における学校現場の業務改善への取り組みである「県立学校における公共料金支払事務※の集約化」に関する業務を受託しましたので、お知らせいたします。

※千葉県立学校が使用した通信料金、電気料金・水道料金・ガス料金などの事業者に対する支払事務

■ 概要

- ・導入サービス:Gi 通信、OneVoice 公共(サービス詳細は県の仕様書に準ずる)
- ・受託期間:令和 7 年 12 月～令和 10 年 12 月

■ 千葉県教育委員会ホームページリース URL

「県立学校における公共料金支払事務の集約化について」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/zaimu/press/2025/koukyouryoukin-itaku.html>

■ サービス概要

Gi 通信:<https://gi.invoice.ne.jp/>

OneVoice 公共:<https://onevoice.invoice.ne.jp/>

芙蓉リースグループは、中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」に基づき、BPO サービスの提供によりお客さまの業務量削減と新たな価値創造時間の創出をサポートすることで、企業や地方自治体における効率化や生産性の向上を通じた持続可能な社会の実現に資する取り組みを進めています。

インボイスは BPO サービスの提供を通じ、業務効率化、ペーパーレス化、法令対応、コスト削減、脱炭素への取り組み(CO₂ 排出量の把握)に貢献してまいりました。

今回の千葉県教育委員会(以下、本委員会)における公共料金支払事務集約化は、2024 年 4 月の地方自治法改正により創設された「指定公金事務取扱者制度」を踏まえた取り組みであり、県立学校 160 校に

分散していた支払事務(年間約 9,600 件)を集約し、本委員会が掲げる「学校における働き方改革推進プラン」を後押しするものです。

指定公金事務取扱者として仕様書に沿った適切且つ誠実な業務履行を通じ、教職員の負担軽減と学校現場の業務改善に貢献してまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 経営企画部 コーポレートコミュニケーション室 [担当:渡邊]

TEL:03-5275-8891

株式会社インボイス 法人営業部 [担当:青井、安井]

TEL:03-5275-7241